



生協の 暮らしの困りごと ヒント集

どこになにを聞けばいいかわかる

「生協の暮らしの困りごととヒント集」シリーズでは、毎号1テーマずつ、暮らしの中のさまざまな困りごとの解決に向けたヒントをQ&A形式でお伝えしていきます。

作成にあたっては、各テーマについて全国の生協組合員にアンケートを実施し、みなさんの困りごとや不安に思うこと(❓)を集めています。

そして、困りごとの解決のきっかけになるようなヒントや情報(ℹ️)を、わかりやすくシンプルにまとめています。

困りごとは、それについての「情報」を得ることだけでなく、同じこと・似たようなことで困っている人や過去に困っていた人と「共感」することで、解決に向かったり不安がやわらいだりすることもあると思います。

そこで本シリーズでは、組合員の困りごとをできるだけたくさん掲載するとともに、困りごとへの組合員のアドバイスも掲載していきます。

また、他のみなさんの不安に思っていることを知っていただくため、巻末に組合員アンケートの結果も掲載します。



みんなの
困りごと解決の
ヒントにして
ほしいのだ!

老後のお金とくらし編

[2026年8月版]

アンケートの結果、約9割の方が「老後のお金に不安を感じている」ことがわかりました。特に60代~70代の方よりも30代~50代の方のほうが、不安を強く感じている割合が高くなっています。

一方、約6割の方が「老後のお金に備えようとすることができていない」ことも明らかになりました。主な理由は、「備えが必要と意識できていないから」ではなく、「家計の状況に余裕がないから」。

また、老後のお金やくらしなど、何に不安を感じるかは世代ごとに異なることが見えてきました。

今号では「老後のお金とくらし」に関する困りごとを、約5,000名の生協組合員へのアンケートの結果や、アンケートを通じて寄せられた声をもとに取り上げます。

第1章では主に支出の面から、第2章では主に収入の面から、「老後のお金」について知ったり備えたりするためのヒントをお伝えします。

それから、第3章では「老後のくらし」の困りごとや、「亡くなった後の手続きや備え」に関する困りごとにお答えします。

みなさんが少しでも安心して老後を過ごすためのヒント集として、今号をぜひご活用ください。

※本誌の内容は、特に断りのないかぎり、2026年3月1日現在の法令・制度・情報にもとづいて作成しています。